

令和3年4月28日（令和3(2021)年度第3号）



全国保育士会委員ニュース

本ニュースは、全国保育士会委員、顧問、監事、都道府県・指定都市保育士会事務局に送付しています。

社会福祉法人 全国社会福祉協議会
全国保育士会事務局

〒100-8980
千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル
TEL 03-3581-6503
FAX 03-3581-6509
Mail hoikushikai@shakyo.or.jp
<https://www.z-hoikushikai.com>

<ニュースの内容>

- 「あたたかい ことばがつなぐ こころのわ」～令和3年度「児童福祉週間」の実施について～
- 【ご注意ください】新型コロナウイルス対応支援資金に乗じた悪質な業者・不審な勧誘に係る注意喚起について（独立行政法人福祉医療機構）
- 全国社会福祉協議会 清家篤会長メッセージ 『社会福祉を支えるみなさまへ』

◆「あたたかい ことばがつなぐ こころのわ」 ～令和3年度児童福祉週間の実施について～



毎年5月5日の「こどもの日」から1週間を「児童福祉週間」と定め、『「児童福祉週間」実施要領』に基づき、全国的な取り組みを展開することとしています（主唱 厚生労働省、全国社会福祉協議会、児童育成協会）。

令和3年度は、全国公募より選定された、標語「あたたかい ことばがつなぐ こころのわ」を児童福祉週間の象徴とし、各種事業等の展開を促進することで、児童福祉の理念の一層の周知と子どもを取りまく諸問題に対する社会的関心の喚起を図ることとしています。

児童福祉週間の主旨である児童福祉の理念の理解促進等に向けて、貴組織・施設での周知等のお取り組みをお願いいたします。



また、全国保育士会委員および都道府県・指定都市保育士会組織に対しては、ポスターおよび実施要領をお送りしておりますので、掲示等のご協力をお願いいたします。

なお、実施要領は、厚生労働省ホームページでもご確認いただけます。

- 厚生労働省トップページ > 政策について > 分野別の政策一覧 > 子ども・子育て > 子ども・子育て支援 > 児童福祉週間

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kodomo/kodomo_kosodate/jidouweek/index.html

◆【ご注意ください】 新型コロナウイルス対応支援資金に乗じた悪質な 業者・不審な勧誘に係る注意喚起について

独立行政法人福祉医療（以下、医療機構）は4月16日付で、新型コロナウイルス対応支援資金に係る注意喚起を発表しています。内容は以下のとおりとなっており、各位におかれては注意喚起ならびに普段取引のない業者からの怪しい勧誘にはくれぐれもご注意ください。

【事業の内容】

新型コロナウイルス感染症により事業停止になった福祉関係施設・医療関係施設等に対し、優遇融資を実施

【注意喚起の内容】

当該資金に関して、悪質な業者や不審な勧誘の情報が寄せられており、怪しい勧誘は鵜呑みにせず医療機構へ連絡

※以下、一部事例抜粋、詳細は下記 URL（医療機構）よりご確認ください

事例 1 機構への融資申し込みを代行し、多額の手数料を受け取ろうとする

事例 2 融資額の1割を手数料として支払えば、当機構の融資の半額の返済が不要となると虚偽の情報を提供し勧誘する等

【医療機構 HP】

https://www.wam.go.jp/hp/fukui_shingatacorona/

【相談連絡先】

福祉貸付専用：0120-343-862

医療貸付専用：0120-343-863

※携帯電話等でつながらない場合：03-3438-0403

◆ 全国社会福祉協議会 清家篤会長メッセージ『社会福祉を支えるみなさまへ』

全国社会福祉協議会 清家 篤 会長は、令和 3 年 4 月に福祉関係者に感謝のメッセージを発信しました。

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せず、社会的にさまざまな課題が顕在化、深刻化するなか、大変厳しい環境にあっても、福祉サービスを利用する方がたの生活を守るために途切れることなく支援を続ける福祉関係者に感謝のメッセージを届けるものです。

全国社会福祉協議会 会長メッセージ 『社会福祉を支えるみなさまへ』



<https://www.shakyo.or.jp/coronavirus/message/210401.html>